

ブラジル・ウィークリー

2018年9月18日発行号
作成：日興アセットマネジメント

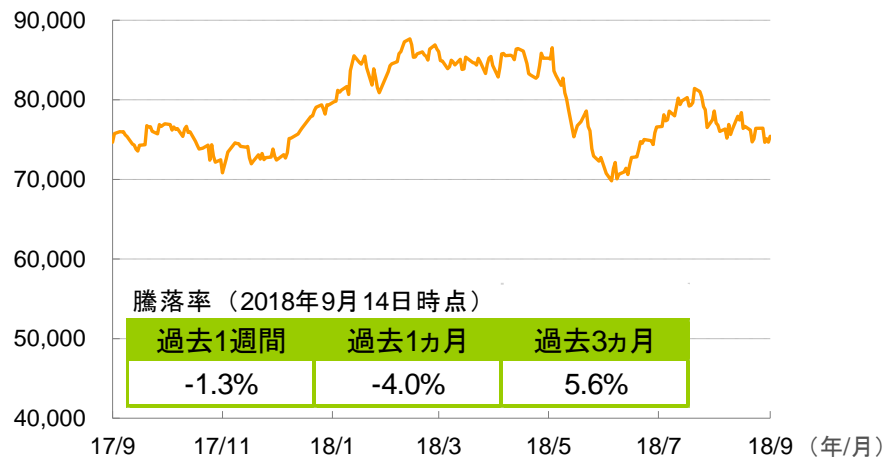


先週の ブラジル株式市場 の動き (9月10日～9月14日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲1.3%となり、週間ベースで2週連続の下落となりました。10日(月)は、大統領選挙において襲撃されたボルソナロ氏が引き続き同情票を集めるとの見方が継続し、買いが先行したものの、新たな世論調査の発表を控えて素材セクターなどが値を崩し、ほぼ横ばいとなりました。11日(火)は、世論調査において、改革に消極的とみられる左派候補の支持が伸びたことなどが嫌気され、ボブスバ指数は前日比▲2.3%と週の中で最も大きく下落しました。12日(水)は、別の世論調査でボルソナロ氏が支持率の伸びを示したことなどが好感され、反発しました。13日(木)は、原油価格が下落しエネルギーセクターが売られたことや、ボルソナロ氏が再び手術を受けており、大統領選挙の第1回投票に向けて選挙活動を行なえる状態にないと報じられたことなどから、反落しました。14日(金)は、世論調査でボルソナロ氏がリードを広げたことなどが好感され、反発しました。

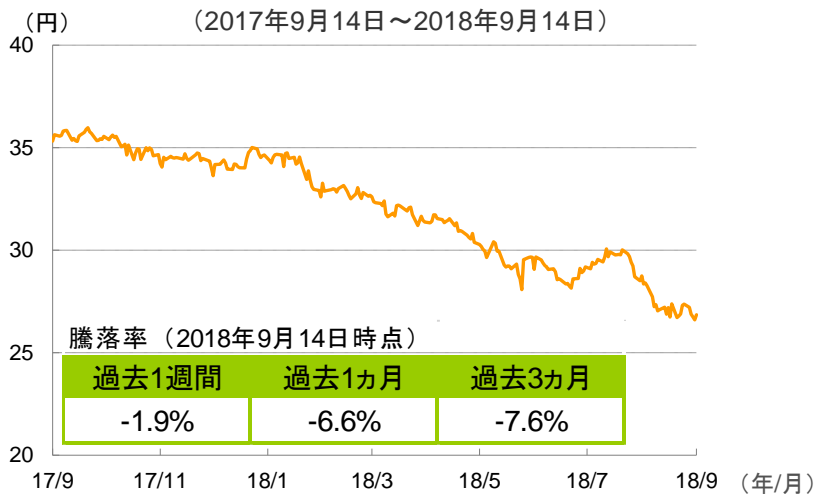
ボブスバ指数の推移

(2017年9月14日～2018年9月14日)



レアル(対円)の推移

(2017年9月14日～2018年9月14日)



9月14日時点(過去1週間=9月7日、過去1ヵ月=8月14日、過去3ヵ月=6月14日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。